

最新設備導入と生産プロセスを改善する加工技術開発

株式会社タツミ製作所

[代表者] 赤石 康生

[住所] 群馬県みどり市大間々町大間々 379-4

[TEL] 0277-73-5191

[FAX] 0277-73-0364

[URL] <https://tatumi-ss.co.jp/>

1968年創業の同社は、主に自動車や産業機械分野の金属部品を量産加工してきた。しかし、リーマンショック以降、量産品は徐々に海外生産にシフトされ、売上が上がっても利益が出ないという状況に陥った。そこで、小ロットで付加価値の高い製品への転換を図ることとした。

商工会の支援の下、ものづくり補助金を申請して、まず3次元CAD/CAMソフトを導入。複雑形状への対応と加工時間を短縮する加工技術の開発を行った。その際、多工程の加工プロセスに手作業による段取り替えが生じることが課題となった。

そこで、次年度も補助金を活用して5軸加工機を導入。ワンチャックにより1工程で加工を完結させることに成功した。

さらにその翌年には、専門家派遣制度を利用して県産業技術センターの工学博士の助言をいただき、3次元測定機を導入。自動測定により生産性が格段に向上した結果、2020年度の「はばたく中小企業・小規模事業者」の全国300社のうちの1社にも選定された。商工会の持続化補助金でホームページも作成。全国からさまざまな問い合わせがくるまでとなった。

今後は、より付加価値の高い多品種少量品への事業再構築を予定している。



補助金制度や商工会の助言があったから、思い切って設備投資できました。

Advisor

経営指導員

板垣 翔さん



タツミ製作所さんは、設備投資や新しい分野への取り組みに前向きなので、サポートしがいがあります。DXでの事業再構築など、私も一緒に勉強しながら、引き続きできる限りのお手伝いをさせてもらいたいと思っています。